

～命を守る情報を手元に～

メディアとあゆむ 気象情報

いま、そして、これから……

日時：平成28年12月5日(月) 13:50～16:00(開場13:20)

会場：一橋大学一橋講堂(千代田区一ツ橋2-1-2)

定員：500名(先着順、参加費無料)

CONCEPT

一昨年の広島の高雨、昨年の関東東北豪雨、今年の相次ぐ台風の襲来など、大雨による災害が毎年のように発生しています。

雨の降り方が局地化・集中化・激甚化する中、防災気象情報で何ができるのか？メディアは自分の手元に何を届けてくれるのか？

気象庁やメディアが発信する情報がどんな内容で、どう伝えられ、どう使えばよいかを「知り」そして「考える」きっかけになれば幸いです。

ACCESS



東京メトロ半蔵門線
都営地下鉄三田線・新宿線
「神保町」駅下車 A9出口より徒歩3分
東京メトロ東西線
「竹橋」駅下車 1b出口より徒歩4分

メールまたはFAXにてお申し込みください。(詳細は、裏面をご覧ください。)

参加申し込み締切：平成28年11月25日(金)

問い合わせ先：気象庁広報室 電話：03-3212-8341(内線2126)

主催：気象庁 (一財)気象業務支援センター
後援(予定)：内閣府(防災担当) 総務省消防庁
NHK テレビ朝日 ヤフー 文化放送 気象友の会

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

JMBSC
気象業務支援センター
ロゴタイプ

講演者・パネリスト

コーディネーター

高橋 民夫

文化放送
防災キャスター
市民防災研究所
評議員



司会

鈴木 純子

文化放送
アナウンサー
気象予報士



講演・パネリスト



近堂 靖洋

日本放送協会
報道局
ネット報道部
部長

講演テーマ

「災害を自分事として
～ニュース防災アプリ
がめざすもの～」



小木 哲朗

テレビ朝日
報道局
AbemaNews
担当局長

講演テーマ

「命を守る情報をどう届けるか
～ AbemaNewsの挑戦～」



田中 真司

ヤフー株式会社
Yahoo!天気・災害
サービスマネージャー

講演テーマ

「ヤフーにおける防災情報伝達の
取り組みと課題」



弟子丸 卓也

気象庁
総務部 参事官

講演テーマ

「気象庁の防災気象情報
～新たなステージに向けて～」

パネリスト



小室 広佐子

東京国際大学 副学長
中央防災会議委員



紺野 美沙子
女優

申し込み方法

メールまたはFAXでご応募ください。追って、連絡(メールまたはFAX)をさせていただきます。

申し込み用メールアドレス：event@met.kishou.go.jp

メールには、以下の内容を記載してください。(*は必須項目)

件名：シンポジウムの参加登録

本文：代表者氏名(ふりがな)*、参加人数*、ご所属(勤務先)、電話番号*

申し込み用FAX番号：**03-3212-7248**

以下の申し込み票に記入の上、このままFAXしてください。(*は必須項目)

(ふりがな) 代表者氏名*	
参加人数*	
ご所属(勤務先)	
電話番号*	
FAX番号*	
メールアドレス	

個人情報は、厳重に取り扱い、本件に関する連絡以外には使用しません。